



## NY市場レポート

21:00

ドル/円 102.35 ユーロ/円 113.33 ユーロ/ドル 1.1071

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6127.91	+145.71	ダウ 先物ミニ	17176	+191
仏 CAC40	4089.08	+104.36	S&P 500 ミニ	2005.50	+20.50
独 DAX	9464.12	+195.46	NASDAQ 100 ミニ	4222.75	+44.75

出所：SBILM

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

1Q 米 GDP (前期比年率) 1.1% (予想 1.0%・前回 0.8%)

1Q 米個人消費 (前期比) 1.5% (予想 2.0%・前回 1.9%)



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

**指標結果データ**

◀ 米 GDP ▶

	1Q(確報)	1Q(改定)	1Q(速報)	4Q	3Q	2Q	1Q
GDP	1.1	0.8	0.5	1.4	2.0	3.9	0.6
個人消費	1.5	1.9	1.9	2.4	3.0	3.6	1.8
耐久消費財	-1.6	-1.2	-1.6	3.8	6.6	8.0	2.0
非耐久消費財	1.0	1.3	1.0	0.6	4.2	4.3	0.7
サービス	2.1	2.6	2.7	2.8	2.1	2.7	2.1
住宅投資	15.6	17.1	14.8	10.1	8.2	9.3	10.1
輸出	0.3	-2.0	-2.6	-2.0	-0.7	5.1	-6.0
輸入	-0.5	-0.2	0.2	-0.7	-2.3	3.0	7.1
政府支出	1.3	1.2	1.2	0.1	1.8	2.6	-0.1
最終需要	1.3	1.0	0.9	1.6	2.7	3.9	-0.2
国内最終需要	1.2	1.2	1.2	1.7	2.9	3.7	1.7

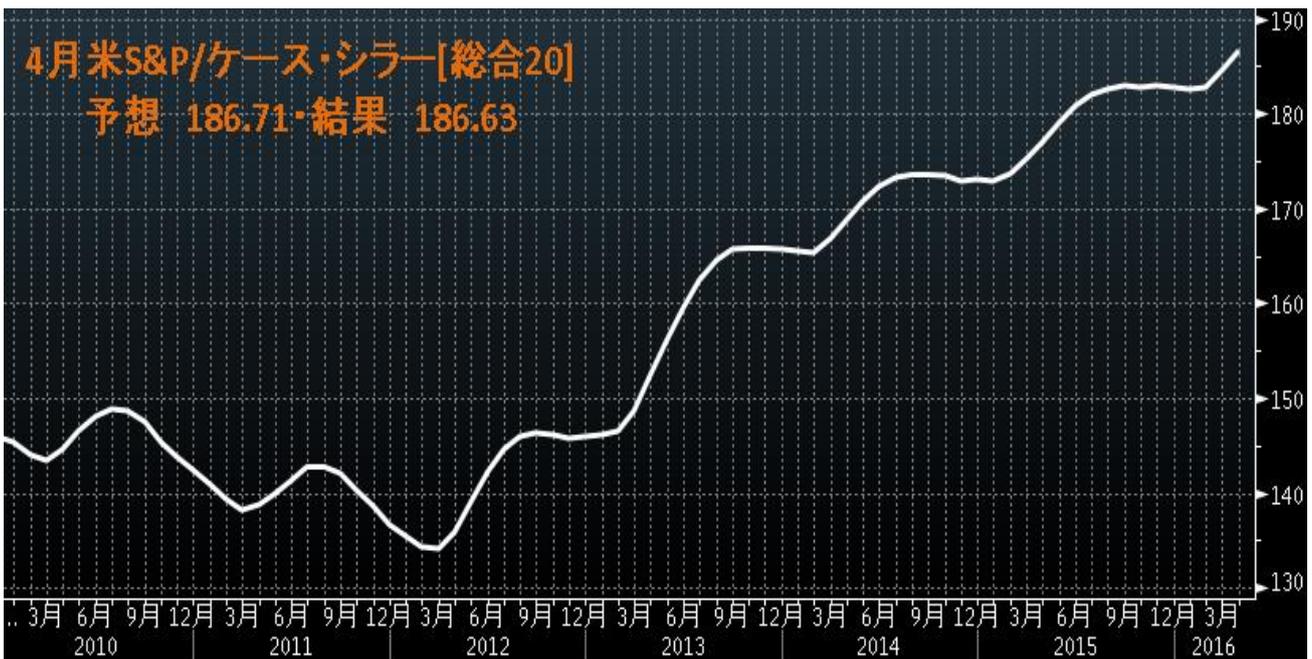
22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

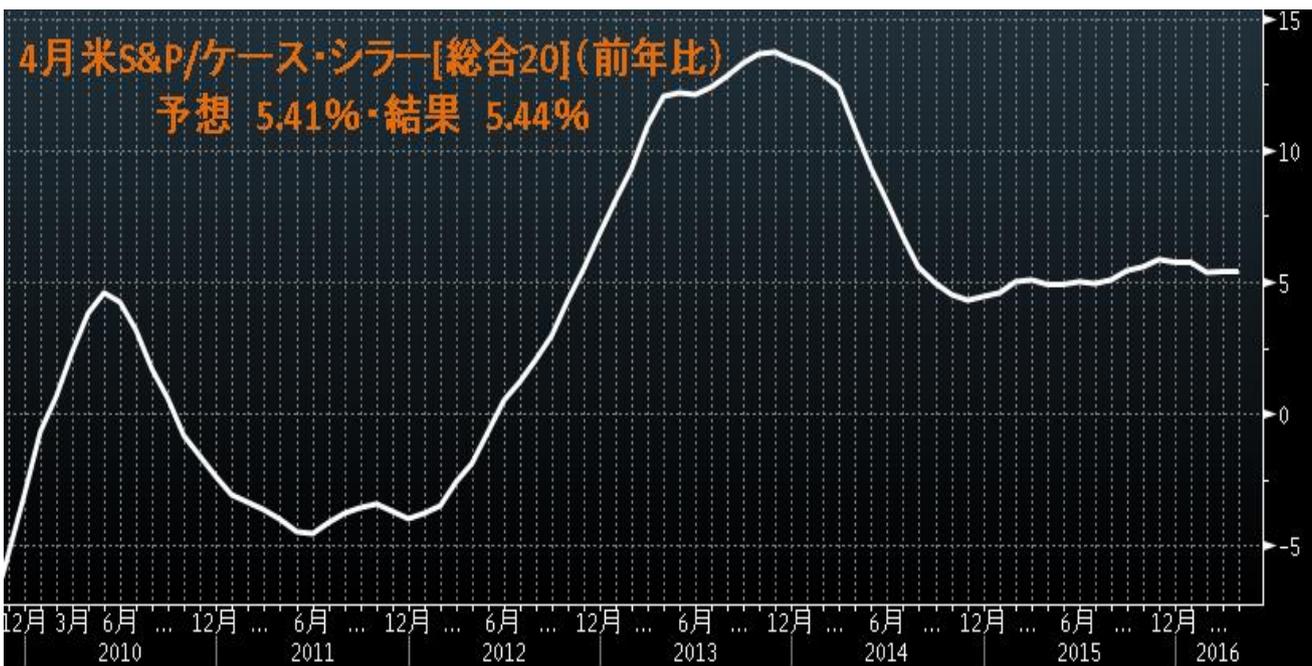
4月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] 186.63 (予想 186.71・前回 184.58)  
 前回発表の 184.50 から 184.58 に修正

4月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前月比) 0.45% (予想 0.58%・前回 0.81%)  
 前回発表の 0.85% から 0.81% に修正

4月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前年比) 5.44% (予想 5.41%・前回 5.48%)  
 前回発表の 5.43% から 5.48% に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

**経済指標データ**

**《S&P/ケース・シラー住宅価格指数》**

(米主要 20 都市) 季調前

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
指数	186.63	184.58	182.84	182.40	182.46	182.53
前月比	1.11	0.95	-0.24	-0.03	-0.04	0.02
前年比	5.44	5.48	-5.42	5.65	5.58	5.64

(米主要 10 都市) 季調前

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
指数	200.78	198.82	197.09	196.76	196.85	197.09
前月比	0.99	0.88	-0.17	-0.05	-0.12	-0.05
前年比	4.69	4.80	-4.67	5.01	4.95	5.11

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月メキシコ失業率 4.00% (予想 3.96%・前回 3.93%)



出所 : Bloomberg

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17293.58	+153.34
ナスダック	4648.84	+54.40

出所 : SBILM

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米消費者信頼感指数 98.0 (予想 93.5・前回 92.4)

前回発表の92.6から92.4に修正



出所：Bloomberg

**経済指標データ**

◀消費者信頼感指数▶

6月・5月・4月・3月・2月・1月

信頼感指数・・・98.0・92.4・94.7・96.1・94.0・97.8

現況指数・・・118.3・113.2・117.1・114.9・115.0・116.6

期待指数・・・84.5・78.5・79.7・83.6・79.9・85.3

**【現況指数】**

業況

良好・・・26.9・26.1・24.2・24.9・26.5・27.7

悪化・・・17.7・21.4・18.2・19.2・19.0・18.8

普通・・・55.4・52.5・57.6・55.9・54.5・53.5

**【雇用】**

十分・・・23.4・24.5・24.2・25.4・22.8・23.0

不十分・・・53.3・51.0・53.0・49.4・53.6・53.4

困難・・・23.3・24.5・22.8・25.2・23.6・23.6

**【半年先】**

業況

改善・・・16.8・15.0・13.8・14.7・14.5・15.9

悪化・・・11.4・11.7・10.8・9.5・11.6・10.7

横ばい・・・71.8・73.3・75.4・75.8・73.9・73.4

雇用

改善・・・14.2・12.5・12.7・13.0・12.2・13.4

悪化・・・17.9・18.2・16.7・16.3・17.7・17.0

横ばい・・・67.9・69.3・70.6・70.7・70.1・69.6

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月リッチモンド連銀製造業指数 -7 (予想 3・前回 -1)



出所：Bloomberg

経済指標データ

《リッチモンド連銀製造業指数》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
景況指数	-7	-1	14	22	-4	2
出荷	-3	-8	14	27	-11	-6
新規受注	-14	0	18	24	-6	4
受注残	-17	-13	11	1	-14	4
雇用者数	-1	4	8	11	9	9
賃金	14	15	15	20	10	19

《 経済指標のポイント 》

- (1) 米 1-3 月期の GDP 確定値は、年率換算で前期比+1.1%となり、改定値から 0.3 ポイント上方修正され、2015 年 1-3 月期以来 1 年ぶりの低い伸びとなった。輸出や設備投資が上方修正されたことが全体を引き上げる要因となった。ただ、GDP の約 7 割を占める個人消費は下方修正され、伸びが鈍化した。
  - ①個人消費は+1.5%と改定値から 0.4 ポイント下方修正され、2014 年 1-3 月期以来の低い伸びとなった。金融や娯楽などのサービス消費が低下したことが影響した。
  - ②輸出は+0.3%で改定値の-2.0%から上方修正、輸入は-0.5%と 0.3 ポイント下方修正され、輸出入全体での GDP への寄与度は 3 四半期ぶりにプラスとなった。
  - ③設備投資は-4.5%と 1.7 ポイントの上方修正となり、ソフトウェアや研究開発といった知的財産関連の投資が大きく上方修正されたことが影響した。また、政府支出は+1.3%で 0.1 ポイントの上方修正となり、州・地方政府が上方修正されたことが影響した。
  - ④FRB が物価安定の指標とする個人消費支出 (PCE) 物価指数は、前年同期比+1.0%となり、インフレ目標の 2%を引き続き下回った。また、変動の激しい食品とエネルギーを除いたコア PCE 物価指数は+1.6%となった。
- (2) 4 月の S&P/ケース・シラーの米主要 20 都市の住宅価格指数は、前年比+5.44%となり、市場予想の 5.41%を上回った。前月比は 0.45%と市場予想の 0.58%を下回った。住宅価格指数は、前年比において 20 都市全てで上昇となり、上昇率が最も高かったのはポートランドの 12.3%、次いでシアトル 10.7%となった。S&P の指数委員会の委員長は、「住宅価格の上昇は低失業率や住宅ローンの低金利、消費者全般の明るい見通しを反映している」と発表文で指摘。ただ、英国の EU 離脱や米大統領選をめぐる政治的懸念は「不透明感を高め、今後数ヵ月は住宅購入者や投資家を惑わすだろう」と述べた。
- (3) コンファレンス・ボードが発表した 6 月の米消費者信頼感指数は、市場予想の 93.5 を大きく上回る 98.0 となり、前月から 5.6 ポイント上昇し昨年 10 月以来の高水準となった。現況指数は 118.3 と、前月から 5.1 ポイント上昇し、2015 年 9 月以来の高水準、期待指数は 78.5 と前月から 6 ポイント上昇し、1 月以来の高水準となった。雇用関連では、就職困難が 23.3 と、前月の 24.5 から低下し、また 1 年インフレ期待は 4.7%と前月の 4.9%から低下した。

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

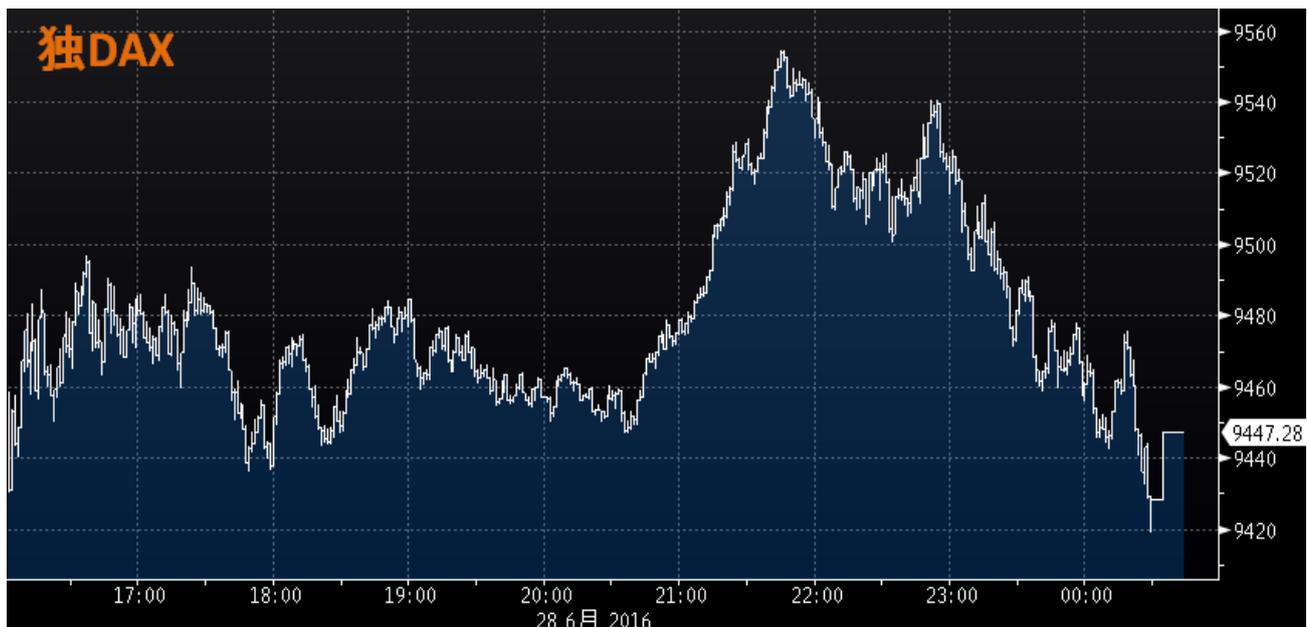
序盤の株式市場は、英国民投票で EU 離脱派が勝利したことに伴う株価急落で割安感が出ていた銘柄を中心に買われた。また、英国やドイツなど欧州主要株価が軒並み上昇したことも影響した。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 221 ドル高まで上昇した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6140.39	+158.19
仏 CAC40	4088.85	+104.13
独 DAX	9447.28	+178.62
ストック欧州 600 指数	316.70	+7.95
ユーロファースト 300 指数	1252.49	+29.34
スペイン IBEX35 指数	7835.00	+189.50
イタリア FTSE MIB 指数	15601.62	+498.04
南ア アフリカ全株指数	51141.14	+1054.46

出所：SBILM

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、英国民投票で EU 離脱派が勝利したのを嫌気して大きく下落したことから、値頃感が出た銘柄を中心に買い戻しが優勢となり、主要株価は軒並み大幅上昇となった。



出所：Bloomberg

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17289.36 (+149.12)、S&P500 2021.40 (+20.86) ナスダック 4664.11 (+69.66)

## ＜欧州のポイント＞

①英中銀は、6ヵ月物資金を供給するオペを実施し、英銀行の応札額が過去最高に達した。応札額は63億3000万ポンド（約84億3000万ドル）となり、現行オペの形式が導入された2014年2月以降で最高。一方、担保や金利の関係で供給額は30億7200万ポンドにとどまった。英中銀によると、応札のほぼすべてが中銀の受け入れ範囲内で最も質の低い担保を裏付けにしていた。応札金利の大半はバンクレート（0.5%）プラス20bpを下回ったという。中銀は、質の高い担保を差し入れた応札銀行すべてに資金を供給したが、担保の質が低い応札銀行への供給額は応札額の半分以下だった。これは、マネーマーケットの緊張感が抑制されていることを示す。

②英中銀は、民間銀行に対し30億7200万ポンド（約4200億円）の資金を供給した。民間銀行の申込額は63億3000万ポンドに上り、現行の資金供給の方式が始まった2014年2月以降最も需要が大きかった。国民投票でのEU離脱派の勝利で金融市場が混乱したため資金需要が高まったとみられる。今回の資金供給は6月に入って3回目の臨時措置。銀行の手元資金を厚くするのが狙いで、国民投票の結果にかかわらず実施することが決まっていた。過去2回は合計で28億2500万ポンドを供給した。

## ＜NY債券市場・午前＞

序盤のニューヨーク債券市場は、英国がEUからの離脱を決めた前週末以来買いが続いていた反動で、利益確定売りが先行した。欧米での株価上昇に加えて、米消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことも安全資産とされる米国債の売りを誘った。

午前の利回りは、30年債が2.27%（前日2.26%）、10年債が1.46%（1.44%）、7年債が1.27%（1.24%）、5年債が1.01%（0.98%）、3年債が0.72%（0.68%）、2年債が0.62%（0.59%）。

1:50

### ＜要人発言＞

#### ドラギ ECB 総裁

- ・「英離脱がユーロ圏 GDP 最大 0.5%下げると予想」
- ・「英離脱が通貨の切り下げ競争につながると懸念」
- ・「英離脱と景気後退は為替市場に影響する」

## ＜海外の話題＞

英国のEU離脱決定を受け、EUの市民権を引き続き享受したい英国人がアイルランドのパスポートを取得するため、ロンドンのアイルランド総領事館や北アイルランドの郵便局に押し寄せていると、アイルランド外務省が明らかにした。アイルランド生まれ、または両親が祖父母のどちらかがアイルランド人である英国人は、アイルランドのパスポートが取得できる。

郵便局ではパスポート申請書が品切れとなり、処理した申請の数は、通常1日200件程度なのに対し、この日は4000件を上回った。北アイルランド市民はアイルランドと英国の両方のパスポートを保有できる。アイルランドのフラナガン外相は声明で「国民投票後、北アイルランドやグレートブリテンなどからアイルランドのパスポートへの関心が急に高まっている」と述べ、更新窓口の混雑や渡航を計画している人に影響を及ぼす可能性があるかと警告した。

4:10

NY金は、中心限月が前日比6.80ドル安の1オンス=1317.90ドルで取引を終了した。

4:40

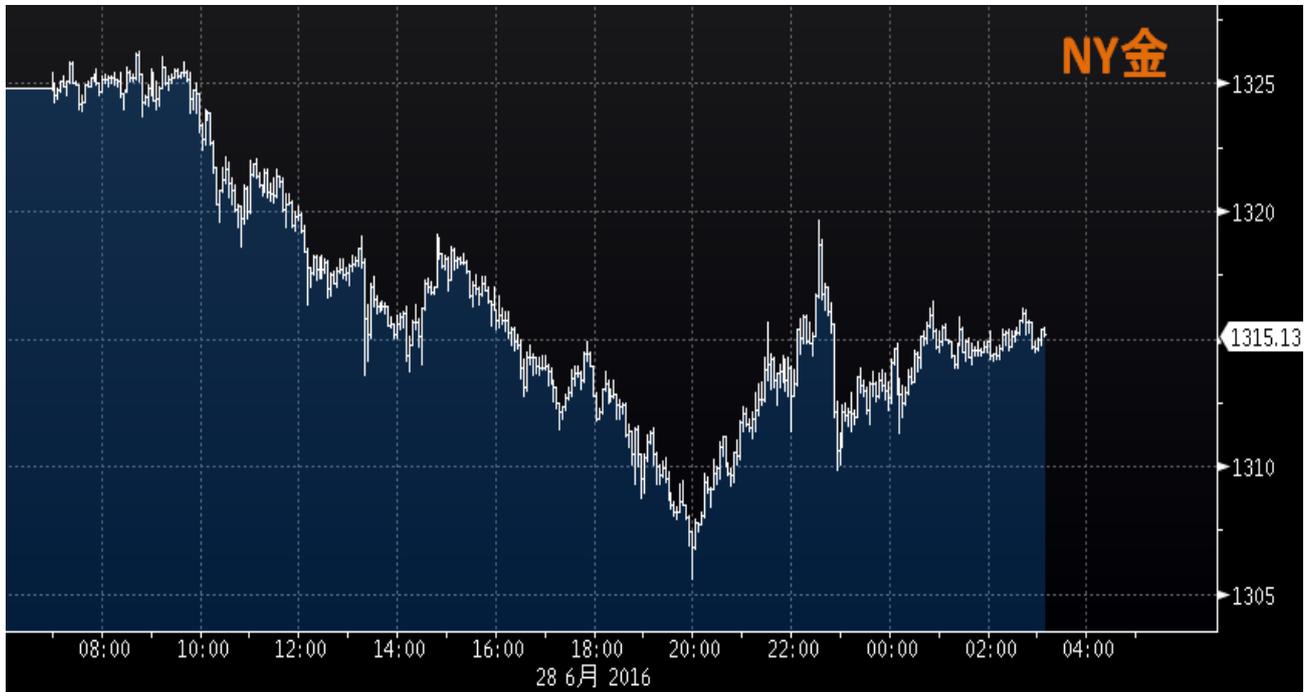
NY原油は、中心限月が前日比1.52ドル高の1バレル=47.85ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1317.90	-6.80
NY 原油	47.85	+1.52

出所：SBILM

◀ NY 金市場 ▶

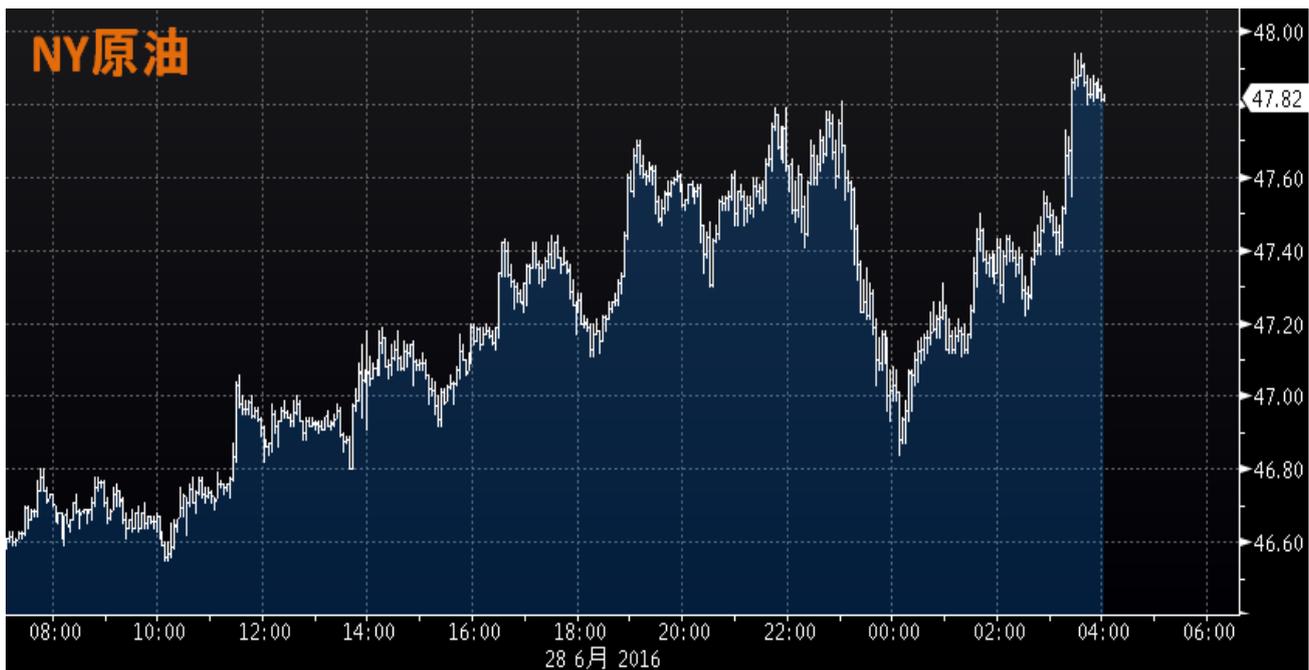
NY 金は、欧米の株式相場が大幅上昇したことを受けて投資家がリスクをとる姿勢を強め、比較的安全とされる金を売る動きが優勢だった。また、米消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことも圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、ノルウェーの油田で近く大規模なストライキがある可能性が浮上したことから、世界的な供給過剰感が後退するとの思惑から買いが先行した。また、欧米の株価上昇で投資家がリスク志向を強めたことも下支え要因となった。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17409.72	+269.48	17409.72	17190.51
S&P500 種	2036.09	+35.55	2036.09	2006.67
ナスダック	4691.87	+97.42	4692.98	4643.93

出所：SBILM

《米株式市場》

米株式市場は、英国民投票でEU離脱派が勝利したことに伴う株価急落で割安感が出ていた銘柄を中心に買われた。また、英国やドイツなど欧州主要株価が軒並み上昇したことも影響し、主要株価は堅調な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、269ドル高まで上昇する動きとなった。



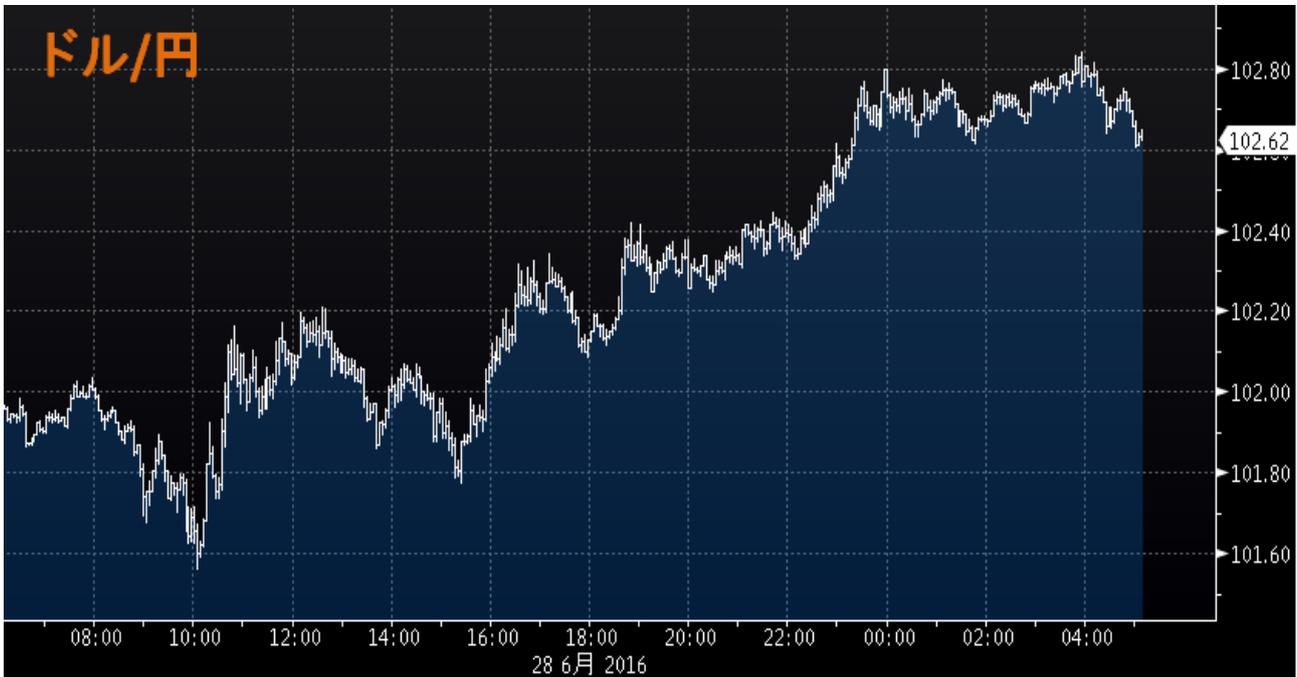
出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	102.69	102.85	102.32
EUR/JPY	113.82	113.86	113.14
GBP/JPY	137.15	137.47	136.33
AUD/JPY	75.85	75.89	75.41
NZD/JPY	72.36	72.56	72.10
EUR/USD	1.1086	1.1091	1.1034
AUD/USD	0.7388	0.7408	0.7343

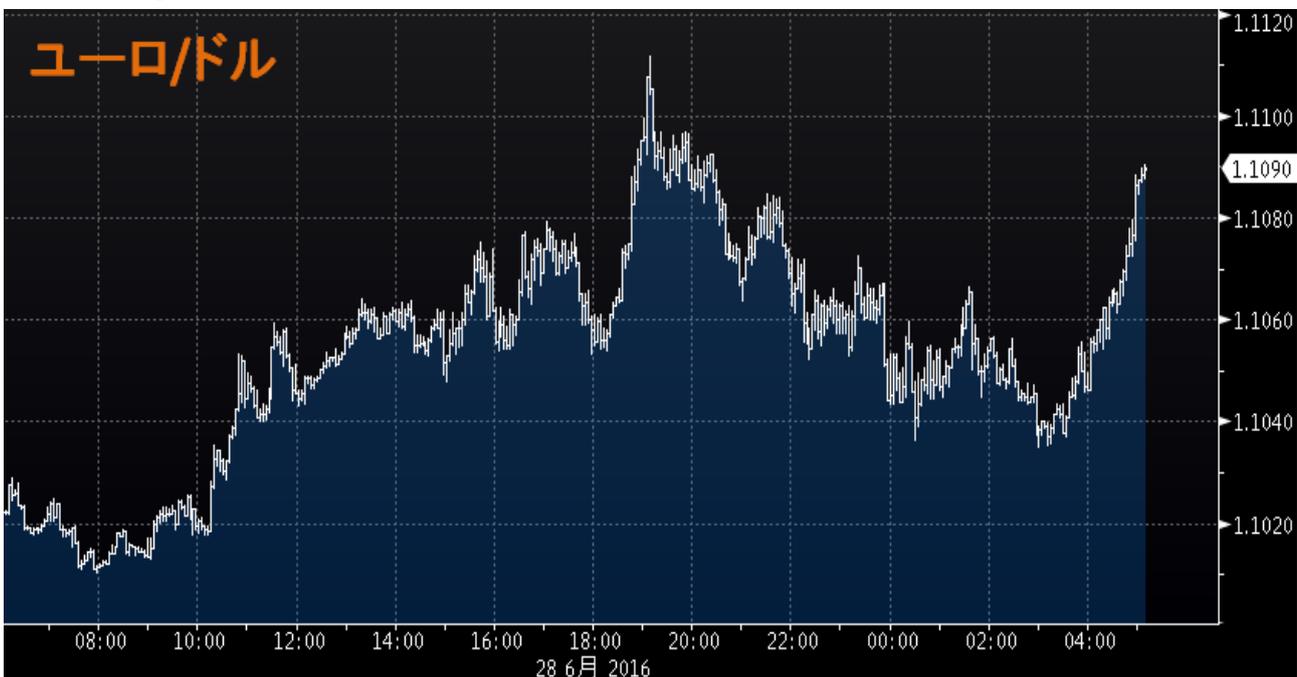
出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価が堅調な動きとなったことや、米 GDP などの経済指標が予想を上回る結果となったことも加わり、投資家のリスク回避の動きが和らぎ、円売りが優勢となった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。